

甲府都市計画下水道の変更(甲斐市決定)

甲府都市計画下水道「2. 排水区域」を次のとおり、また、「3. 下水道管渠」に金剛寺堰幹線を次のように追加する。

1. 下水道の名称

甲斐市公共下水道

2. 排水区域

「排水区域は総括図表示のとおり」

(備考)汚水処理区面積 約 1,324ha(うち処理区域約 1,324ha)

(備考)雨水排水区面積 約 699ha(うち処理区域約 699ha)

3. 下水管渠

名 称	位 置		備 考
	起 点	終 点	
竜王幹線(汚水)	甲斐市玉川字松の木	甲斐市万才字上手	約 2,180m
金剛寺堰幹線(雨水)	甲斐市篠原字落合	甲斐市竜王字西河原	約 3,640m

「位置及び区域は総括図表示のとおり」

※本変更は雨水のみの変更であるため、汚水の図面は省略する。

理由書

平成 16 年 9 月に竜王町、敷島町及び双葉町の 3 町が合併して甲斐市が誕生した。甲斐市の公共下水道事業は、旧 3 町の下水道計画を引き継ぐ形で汚水事業を実施している。

雨水事業においては、合併前の竜王町及び敷島町にて浸水被害の多い一部の区域について都市下水路の認可を取得し、敷島地区の中下条都市下水路については、整備を完了している。竜王地区の金剛寺都市下水路については、整備未完了であり引き続き整備を進める。

今回の変更は、公共下水道事業に雨水事業を取り込み、汚水・雨水一体とした都市整備を行うものであり、甲斐市内でも浸水リスクの高い甲府都市計画区域について先行して雨水排水区を設定し雨水排水施設の整備を行うことで、浸水を防除し、人的、経済的被害の軽減に寄与することを目的とする。

なお、甲斐市都市計画マスタープラン(令和 3 年度改定)及び甲斐市立地適正化計画(令和 6 年 3 月策定)において、近年頻発化、激甚化する自然災害に対して、災害リスクの回避・低減のための方針や対策を位置づけ、安全なまちづくりに向けた取組みを定めており、甲斐市雨水全体計画(令和 6 年度策定)においては、事業計画の基本方針を定めているため、本計画はそれら上位計画に即したものとしている。

新 旧 対 照 表

新

1. 下水道の名称

甲斐市公共下水道

2. 排水区域

「排水区域は総括図表示のとおり」

(備考)汚水処理区面積 約 1,324ha(うち処理区域約 1,324ha)

(備考)雨水排水区面積 約 699ha(うち処理区域約 699ha)

3. 下水管渠

名 称	位 置		備 考
	起 点	終 点	
竜王幹線(汚水)	甲斐市玉川字松の木	甲斐市万才字上手	約 2,180m
金剛寺堰幹線(雨水)	甲斐市篠原字落合	甲斐市竜王字西河原	約 3,640m

「位置及び区域は総括図表示のとおり」

旧

1. 下水道の名称

甲斐市公共下水道

2. 排水区域

「排水区域は総括図表示のとおり」

(備考)面積 約 1,324ha(うち処理区域約 1,324ha)

3. 下水管渠

名 称	位 置		備 考
	起 点	終 点	
竜王幹線	甲斐市玉川字松の木	甲斐市万才字上手	約 2,180m

「位置及び区域は総括図表示のとおり」